S.P.Vつうしん

発行　スペースパークボランティアの会　広報部会
〒963-8002　郡山市駅前２－１１－１郡山市ふれあい科学館内　Tel 024(936)0201

「ボランティア活動の楽しさを市民の皆様に！」

スペースパークボランティアの会会長　久野　功

スペースパークボランティアの会（Ｓ．Ｐ．Ｖ）、初代会長として『Ｓ．Ｐ．Ｖつうしん』が発行できることを、たいへんうれしく思います。

「Ｓ．Ｐ．Ｖ」は、生まれて間もないボランティアの集まりですが、会員数は 104 名で、郡山市ふれあい科学館を拠点に施設ボランティアとして活動し、将来に夢を描いている高校生から 80 歳代までの新鮮なグループです。当面の課題は多々ありますが、何はともあれ私たちの活動をよく認識していただくことが最優先であり、市民の皆様に喜ばれる活動を通して、より楽しくてやりがいのある活動内容に発展させるとともに、参加者の活動の輪をさらに広げることが重要です。

その意味で私たちの広報誌『Ｓ．Ｐ．Ｖつうしん』は、情報発信の大きな役割を有しておりますので、会員の生涯学習の成果も存分にＰＲしながら、有効に活用していこうと考えています。

私たちボランティアは、今後成長していく過程で、ますます市民や地域への貢献が求められていくことになるでしょう。したがって、市民の皆様との、関係をより深める努力をして、より斬新で創造性豊かな活動を行っていく必要があります。Ｓ．Ｐ．Ｖ会長としては、初めてのことの連続になると思いますが、あらゆる局面での課題に、真摯に取り組んでまいります。

会員の皆様はもとより、ふれあい科学館職員をはじめ、Ｓ．Ｐ．Ｖ活動に関わる様々な方々のご理解とご支援をお願いいたします。

『Ｓ．Ｐ．Ｖつうしん』の創刊に当たり、ふれあい科学館を代表してご挨拶を申し上げます。

スペースパークボランティアの会は、本年 2 月に発会し、案内サービス、鉄道ジオラマ、科学、そして天文というグループごとに、また、総務、企画、広報という横の連携のもとに、これまで様々な活動を積極的に進めて来られました。会員の皆様方のこれまでのご努力に対し、心から感謝を申し上げます。

郡山市ふれあい科学館は理科教育や市街地の活性化、そして生涯学習の振興を目指した施設でありますが、ボランティアの会と当館とは、これらの目的を達成するための車の両輪であり、パートナーとして深い絆で結ばれております。読者の皆様方におかれましては、今回創刊された『Ｓ．Ｐ．Ｖつうしん』を通じて、会員の皆様方の生涯学習への取り組みや当館の運営について、ぜひご理解を深めていただければと考えております。

この『Ｓ．Ｐ．Ｖつうしん』が生涯学習というテーマのもとに、市民と会員、そして当館を結ぶかけ橋として、親しまれ愛され続ける情報誌となりますことを、心より祈念し、創刊に当たってのご挨拶とさせていただきます。

郡山市ふれあい科学館
館 長　　箭 内 政 勝

Ｓ．Ｐ．Ｖ各グループの活動紹介

案内サービスボランティア

～活動内容～

①科学館やビッグアイの総合案内

②展望ロビーからの風景や郡山市の歴史案内、説明

③プレターミナル操作方法の案内、紙芝居の実演等

～活動時間～

平日（休館日を除く）　9：30～13：00、

土・日・祝日　9：30～16：00

～ボランティアのひとこと～

展望ロビーの新名物「昔懐かし紙芝居」

私たちは、22 階展望ロビーを中心に 17 名で活動しています。来館されるお客様へ上記活動内容に沿ったサービスを心掛けております。

特に紙芝居は今後のボランティア活動の核となるよう、全員一丸となって取り組んでいます。全員が初めての経験でもあり、試行錯誤の繰り返しですが、子ども達の表情や様子を見ながら、演じています。紙芝居の楽しさを少しでも伝えることができればと思います。

展望ロビーには、年令・性別・地域等、様々なお客様がいらっしゃいます。私たちそれぞれの個性や持ち味を生かしつつ、お客様がいかにして満足していただけるかが最大の課題だと考えております。『一期一会』を合言葉に、活動を楽しむとともに、生涯学習の実践を兼ね、みなさんとの交流を深めていきたいと思っています。◇佐久間秀子◇

鉄道ジオラマボランティア

～活動内容～

①22 階Ｎゲージ鉄道ジオラマの案内や説明、車両等の説明

②郡山市や鉄道発展の歴史の説明

③鉄道フェスティバルでの展示品出展や説明

～活動時間～

平日（休館日を除く）　10：00～12：00

土・日・祝日　10：00～12：00、14：00～16：00

～ボランティアのひとこと～

運転士気分はいかがかな？

平成 14 年６月より開始した、私たちのボランティア活動も早や三年目を迎え、仲間も 35 名となりました。Ｎゲージでは面積日本一を誇る鉄道ジオラマを通して、鉄道とともに発展を遂げた郡山をご紹介し、訪れたお客様とともに生涯学習実践の場として、日々楽しみながら活動しています。

鉄道ジオラマは、明治時代に開通した東北本線の街並みの秋、大正ロマンや昭和初期のノスタルジアを思い起こす冬、そして福島県一の高さを誇るビッグアイを表した現代の春景色と、時代とともに変わり行く郡山を鉄道車両が走っております。この歴史や鉄道をご紹介しながら、お客様と話に花を咲かせています。子ども達は、車両の運転に興味を持ち、電車を走らせ追いかけています。そして、満足してお帰りになるお客様に接したとき、ボランティア活動を成し遂げた充実感を味わい、元気をいただくことが大きな喜びです。◇新田　彌◇

科学ボランティア

完成した円筒グライダーの初フライト！

～活動内容～

①科学の実験工作のお手伝いや説明

②展示ゾーン「探検シート」の案内や説明

③サイエンスフェスティバルのお手伝い

～活動時間～

土・日・祝日　9：30～16：00

～ボランティアのひとこと～

私たち科学ボランティアは、総勢 34 名で活動しています。スペースパークボランティアの会の中では唯一、有料のお客様が対象となっており、私たちの応対次第ではリピーターの確保にも少なからず影響があるものと、若干の自負と責任感を持ちつつ、かつ会員各自が楽しみながら活動しています。活動開始後２年目になる今年は、職員の皆さん達と連携を図りながら、館内の展示物の説明や、リピーターを確保するためのオリジナル工作メニュー、科学遊びの開発など、会員からの積極的な提案をお願いしているところです。

お客様から、帰り際に「ありがとう」の声を聞いたり、ニコニコした顔を見ると、ますます頑張ろうと意欲がわく、やりがいのあるボランティア活動です。◇山崎久夫◇

天文ボランティア

望遠鏡の中はキラキラのダイヤモンド！

～活動内容～

①天体観望会の準備と片付け（望遠鏡組み立て、撤去）

②観望会で望遠鏡操作や天体導入、星空の案内や説明、お客様に感動のプレゼント

③悪天候で星空観望ができない時の講座や天文クイズのプロデュース

～活動時間～

不定期　主に観望会のある土・日の夕方～21、22 時

公民館の中で天文○×クイズ大会の様子。
会場の子供達も熱くなりました。（S）

～ボランティアのひとこと～

星に、人にふれあってワイワイと活動する機会がホシい人のグループです。高校生から 50 歳代まで現在 18 名、中には望遠鏡で天体写真を撮る本格的な人もいます。みんなが参加出来る日にできる範囲で「楽しくやりましょう」がモットーです。

観望会の手伝いが主な活動ですが、自主研修も行なっています。火星大接近、春の彗星接近時、個人天文台を訪ねるツアーや夜の親睦会もあります。お互いに情報交換ができるようにネットの掲示板を作りました。

慣れないころは、科学館の大きな望遠鏡に戸惑いながらでしたが、観望会でお客様に喜んでもらった時の気分は最高です。◇瀧田祐子◇

みんな仲良く、楽しく活動しています!!

スペースパークボランティアの会沿革

H13.10　郡山市ふれあい科学館開館
H14．5　鉄道ジオラマボランティアオリエンテーションを開催、34名が登録
H14．6　鉄道ジオラマボランティアが活動を開始
H15．1　郡山市ふれあい科学館鉄道ジオラマボランティア全体総会を開催
H15．3　スペースパークボランティア（案内サービス・科学・天文）募集開始
H15．5　H15年度ボランティア登録（案内サービス23名・科学27名・天文16名・※鉄道ジオラマ34名　計100名）
H15．7　案内・科学・天文の各グループが活動を開始
H15.11　スペースパークボランティア運営組織準備会を発足
H16．2　スペースパークボランティアの会設立総会開催、同会（略称：Ｓ．Ｐ．Ｖ）設立
H16．3　アクアマリンふくしま（いわき市）でボランティア交流研修会を開催
H16．3　Ｓ．Ｐ．Ｖとふれあい科学館の活動協議会を開催
H16．4　H16年度ボランティア募集開始
H16．6　H16年度ボランティア登録（案内サービス17名・科学34名・天文18名・鉄道ジオラマ35名　計104名）
H16．7　『Ｓ．Ｐ．Ｖつうしん』創刊

Ｓ．Ｐ．Ｖ設立記念にみんなでチーズ！

Ｓ．Ｐ．Ｖ　活動情報（～９月）

案内ｻｰﾋﾞｽ　★“昔懐かし”紙芝居　◇平日11：30～のみ、土日祝11：30～、14：30～（約10分）
鉄道ｼﾞｵﾗﾏ　★ジオラマショー案内　◇平日11：00～のみ、土日祝11：00～、15：00～（約20分）
科　　学　★サイエンスフェスティバル　◇7/17～8/24（休館日を除く）12：00～15：00
天　　文　★駅前観望会　◇7/28 19：30～、8/18 19：00～、9/23 18：30～（約1時間）
※ふれあい科学館の休館日を除きます。なお、都合により活動が休止となることがありますのでご了承下さい。

★『Ｓ．Ｐ．Ｖつうしん』発行予定　No.2号 9月下旬　No.3号 12月下旬　No.4号 17年3月下旬
★Ｓ．Ｐ．Ｖでは、年１回会員募集を行っています。なお、募集についての詳細は館内掲示物やＨＰ等でお知らせします。　→ＨＰ　http://www.spacepark.city.koriyama.fukushima.jp
★募集や活動等についてのお問合せはふれあい科学館　TEL 024(936)0201まで

編集あとがき

地上100mからの情報発信！

平成13年10月のふれあい科学館オープン以来、多くの市民の皆さんが訪れて賑わいを見せ、私たちも平成14年6月からボランティア活動を行ってきました。

この度、スペースパークボランティアの会（Ｓ．Ｐ．Ｖ）を設立し、同時に各部会が設置され、館とはパートナーとして、ボランティアによる自主運営を行っています。私たち広報部会は、Ｓ．Ｐ．Ｖによる生涯学習活動を市民の皆さんにも理解していただき、さらに親しみやすくするため、「Ｓ．Ｐ．Ｖつうしん」を発行することになりました。Ｓ．Ｐ．Ｖには案内サービス・鉄道ジオラマ・科学・天文の各グループがありますが、それぞれの特色を生かし、日々グローバル化する情報社会において市民の皆さんとともに「親しみのもてる情報発信」に努力していきたいと思いますので、今後ともご支援よろしくお願いいたします。

S.P.V号出発進行　!!

◇広報部会長　瀧田上之助◇